

あしたがつてきに！



東邦ガスレポート

# TOHO GAS REPORT

第147期 第2四半期

平成29年4月1日～平成29年9月30日

東邦瓦斯株式会社

証券コード 9533

株主の皆さまへ	01
安全・安心を確保するための取り組み	02
トピックス	04
四半期連結財務諸表	06
四半期連結貸借対照表	06
四半期連結損益計算書	07
四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)	07
業績の推移(連結)	08
株式の状況・役員	09
株主メモ	裏表紙

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループの平成30年3月期第2四半期(平成29年4月1日から9月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当地域の経済は、生産活動での持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続きました。こうしたなか、都市ガスの普及拡大に鋭意努力いたしました結果、当第2四半期末の取付メーター数は244万7千件となり前年同期末比1.2%増となりました。ガス販売量は全体で18億7千8百万m<sup>3</sup>、前年同期比1.5%の増加となりました。家庭用は春先の気温が前年同期に比べて低かった影響などにより4.3%の増加、業務用は需要開発を進めたことなどにより0.5%の増加、他ガス事業者への販売は6.7%の増加となりました。

売上高は、前年同期比7.2%増の1,898億円となりましたが、原油価格の上昇等を受けて原材料費が増加したことなどにより、経常利益は前年同期比43.7%減の105億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は44.8%減の74億円となりました。



取締役社長

富成 義郎

中間配当金は、安定配当を基本とするなかで、前期末と同じく1株につき5円\*とさせていただきます。

本年4月のガスの小売全面自由化以降、競争環境は厳しさを増しておりますが、ガス事業の基本である「安全・安心と安定供給の確保」に加え、「お客さまとの関係深化」と「競争力の強化」に取り組み、当社グループの総合力を高めることで、お客さまのための自由化を実現し、お客さまに選ばれ続ける企業を目指してまいります。

株主の皆さまには、より一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

\*平成29年10月1日を効力発生日として、5株を1株にする株式併合を実施しておりますが、中間配当金につきましては、株式併合前の株式数に対してお支払いいたします。

## 安全・安心を確保するための取り組み

自由化時代においても、「東邦ガスだから安心」して選んでいただけるよう、お客さまの安全確保に向けた取り組みを強化しています。

### 「まかせて安心」なガスのプロ集団

お客さまに安心してガスをお使いいただくため、ガス漏れなどの緊急時の通報やガス機器の不具合に関するご相談などを、24時間365日体制で受け付けています。

ガス漏れなどの万一の事態が発生した場合には、専門の修理員が現場に急行し、保安措置を迅速に実施します。ガス機器の修理では、高い技術力を持つスタッフが作業し、その結果をお客さまに丁寧に説明します。

こうした人材を育成するために、当社の研修センターで体系的な教育・訓練を行うほか、技能競技会を毎年開催するなど、サービスや技能水準の向上と技能伝承にも継続的に取り組み、現場力に磨きをかけています。

当社グループは、ガスのプロであるとの自覚と責任のもと、今後もお客さまの「安全・安心」を守り続けます。



### 製造・供給設備の保安・防災対策

大規模地震や風水害に備えて、都市ガスの製造・供給設備の保安・防災対策を行っています。

工場などの製造設備は大規模地震などにも十分耐えられるように対策を実施しています。また、供給設備では、主要設備の地震・津波対策を完了したほか、経年ガス導管の入れ替えを計画的に進めています。

これらの設備については、その健全性を確保するために、高い技術力を身につけた人材によるメンテナンスを、日々行っています。



◀耐震性に優れたポリエチレン管への入れ替え



非常時に備えたLNGタンクの水幕設備▶

### 災害対応力の強化

大規模地震など災害時の実践力を強化するために、毎年、当社グループの総合防災訓練を実施しています。

本年8月の訓練では、大規模災害時に急増が見込まれるお問い合わせに対応するため、この2月に完成した新たな防災拠点ビル「北館」を活用し、災害時用の電話受付センターの設営・受付訓練を実施しました。

こうした訓練に加え、これまでに国内で発生した大規模震災時の都市ガス復旧支援で得られた知見・ノウハウを災害対応力の強化に活かしています。



◀北館を活用した電話受付訓練



病院などで使用する移動式ガス発生設備設置訓練▶



## トピックス

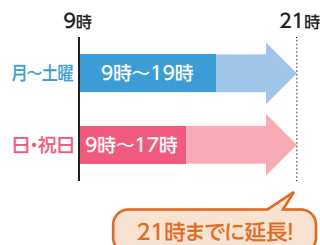
## お客さまサービスの拡充

お客さまに「東邦ガスなら、まかせて安心」と実感いただけるよう、お客さまサービスを拡充しました。今後も暮らしに役立つ良質なサービスの提供に努めます。

## ■修理出張時間の延長

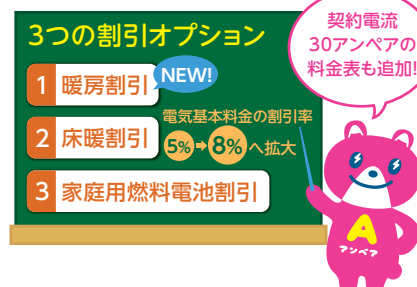
本年10月から、当社の都市ガスをお使いのお客さまには、平日・休日ともに21時まで「家庭用ガス機器」の修理作業を行っています。(修理の受付は、24時間365日承っています。)

## 【修理出張時間】



## ■電気料金プランの充実

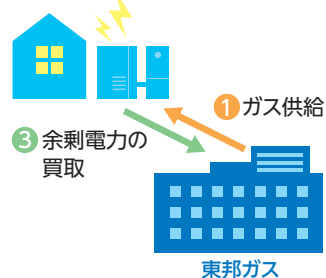
本年9月から、ガスの暖房機器をお使いのお客さま向けに「暖房割引」を追加するとともに、「床暖割引」の割引率を拡大しました。また、契約電流30アンペアのお客さま向けに料金表を追加しました。



## ■余剰電力の買取

本年6月から、お客さまの「エネファームtypeS」で発電し、使われなかった電力(余剰電力)を当社が買い取るサービスを開始しました。

## ② エネファーム typeSで発電



## サービスが広がる Club TOHOGAS

当社お客さま向けのWeb会員サービス「Club TOHOGAS」は、本年9月末時点で17万名超の会員にご利用いただいています。Webサイト内では、ガス・電気の使用量や暮らしのお役立ち・お楽しみ情報をご覧いただけます。

コンテンツの利用などでためることができる「がすてきポイント」は、暮らしに役立つ商品や提携ポイントと交換することができ、本年4月からは、ガス料金・電気料金のお支払いにもご利用いただけるようになりました。さらに、会員限定のイベントや電気の新規お申込みでポイントを進呈するキャンペーンなど、お得な企画も随時実施しています。

新規会員登録は、  
パソコン・スマホから!

がすてき 検索



※各サービス内容の詳細は、当社ホームページ等をご確認ください。

## 四日市工場の発電設備が稼働

電力供給における需給調整用の電源として、四日市工場で建設を進めてきた発電設備\*が完成し、10月から営業運転を開始しました。

今後も、電源調達先の多様化などを通じて、より低廉で安定的な電力供給を実現します。

\*発電容量16,500kW(5,500kW×3台)

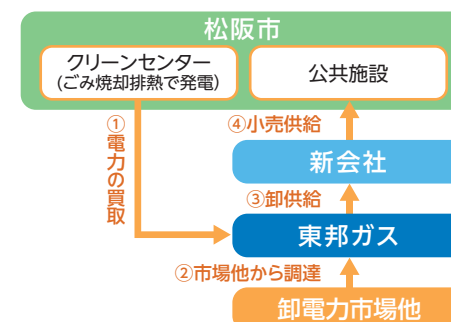


▲ガスコージェネレーションシステムを利用した発電設備

## 松阪市の小売電気事業に参画

当社は、本年7月、松阪市がエネルギーの地産地消などを目的として計画した小売電気事業のパートナーに選出されました。これは当社の地域貢献への姿勢などが評価されたものです。

現在、松阪市および地元金融機関と共同で設立した新会社で、今年度中の電力供給開始に向けた準備を進めています。



## 株主優待制度の導入

より多くの方々に長期にわたって当社株式を保有していただくことを目的として、本年7月に株主優待制度の導入を決定しました。株主さまは、保有株式数と保有期間に応じて進呈される「株主優待ポイント」を利用して、優待商品カタログの中のお好きなアイテムと交換することができます。特に、「がすてきポイント」と交換する場合は1.3倍相当のポイントとなるお得な内容となっています。

株主優待の詳細は、  
パソコン・スマホから!

東邦ガス株主優待 検索



# 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	
<b>固定資産</b>	<b>437,466</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>320,418</b>
製造設備	81,282
供給設備	152,825
業務設備	26,519
その他の設備	32,426
建設仮勘定	27,364
<b>無形固定資産</b>	<b>4,432</b>
その他	4,432
<b>投資その他の資産</b>	<b>112,616</b>
投資有価証券	92,894
その他	19,784
貸倒引当金	△62
<b>流動資産</b>	<b>93,884</b>
現金及び預金	17,922
受取手形及び売掛金	39,277
たな卸資産	20,138
その他	16,729
貸倒引当金	△182
<b>資産合計</b>	<b>531,351</b>

(単位:百万円)

科目	金額
<b>(負債の部)</b>	
<b>固定負債</b>	<b>144,772</b>
社債	60,000
長期借入金	39,602
ガスホルダー修繕引当金	1,564
保安対策引当金	16,307
器具保証引当金	3,766
退職給付に係る負債	14,601
その他	8,929
<b>流動負債</b>	<b>72,351</b>
1年以内に期限到来の固定負債	13,995
支払手形及び買掛金	15,481
短期借入金	4,253
未払法人税等	4,662
その他	33,958
<b>負債合計</b>	<b>217,124</b>
<b>(純資産の部)</b>	
<b>株主資本</b>	<b>273,614</b>
資本金	33,072
資本剰余金	8,387
利益剰余金	232,189
自己株式	△34
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>40,612</b>
その他有価証券評価差額金	42,867
繰延ヘッジ損益	△161
為替換算調整勘定	2,751
退職給付に係る調整累計額	△4,844
<b>純資産合計</b>	<b>314,227</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>531,351</b>

## 四半期連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
売上高	189,857
売上原価	119,201
<b>(売上総利益)</b>	<b>(70,655)</b>
<b>供給販売費及び一般管理費</b>	<b>61,354</b>
<b>(営業利益)</b>	<b>(9,300)</b>
<b>営業外収益</b>	<b>1,929</b>
受取利息	103
受取配当金	923
受取賃貸料	351
雑収入	551
<b>営業外費用</b>	<b>688</b>
支払利息	407
雑支出	280
<b>(経常利益)</b>	<b>(10,542)</b>
<b>(税金等調整前四半期純利益)</b>	<b>(10,542)</b>
<b>法人税等</b>	<b>3,111</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>7,430</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>7,430</b>

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

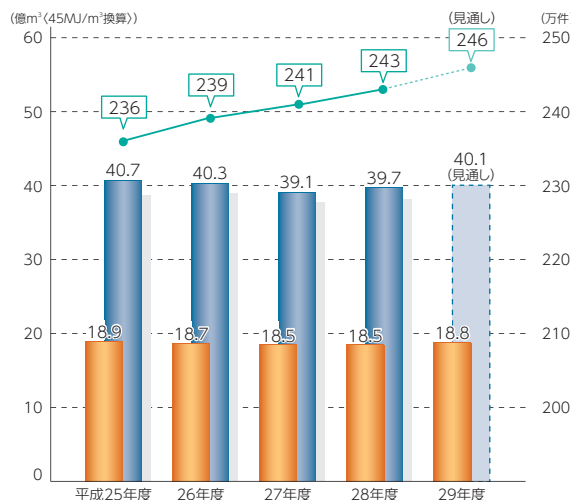
(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,170
フリー・キャッシュ・フロー	△2,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	△115
現金及び現金同等物の増減額	1,251
現金及び現金同等物の期首残高	16,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,749

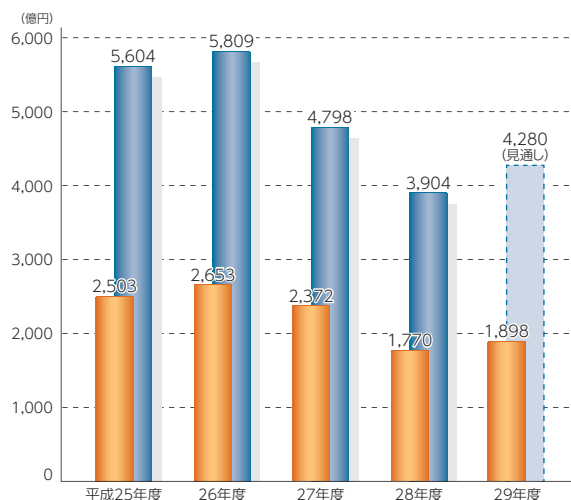
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 業績の推移(連結)

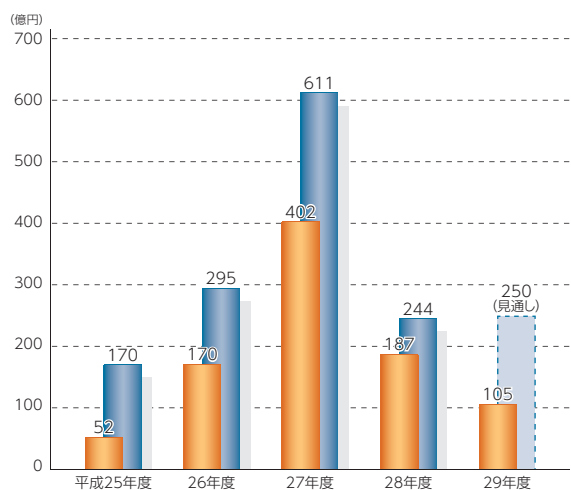
## ■ ガス販売量・取付メーター数



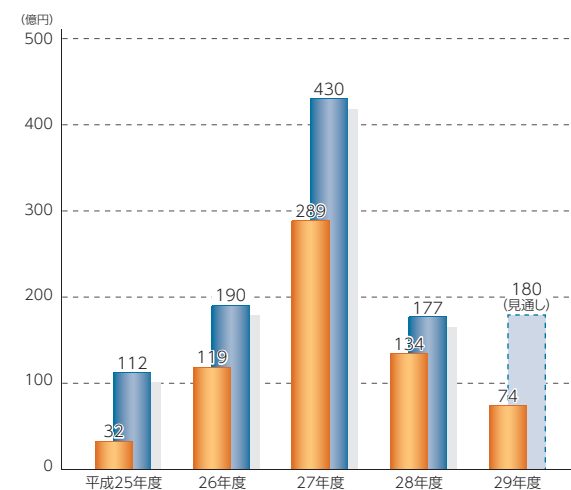
## ■ 売上高



## ■ 経常利益



## ■ 親会社株主に帰属する純利益



# 株式の状況・役員 (平成29年9月30日現在)

## ■ 発行済株式数および株主数

発行可能株式総数 ..... 805,998,157株  
 発行済株式の総数 ..... 531,756,429株  
 株主数 ..... 23,672名  
 (対前期末比527名増加)

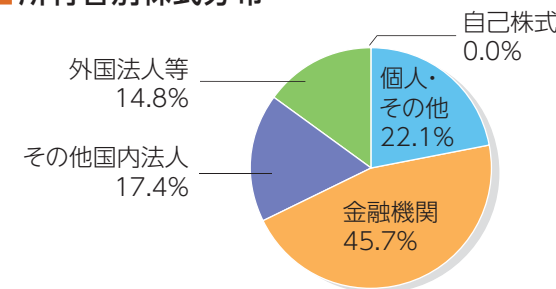
(注)平成29年10月1日の株式併合に伴い、発行可能株式総数は160,000,000株に、発行済株式の総数は106,351,285株に、それぞれ変更しております。

## ■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本生命保険相互会社	29,274千株	5.50%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	17,341	3.26
株式会社三井住友銀行	16,521	3.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	16,195	3.04
株式会社三菱東京UFJ銀行	14,364	2.70
桜和投資会	13,100	2.46
第一生命保険株式会社	12,914	2.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	9,348	1.75
明治安田生命保険相互会社	9,205	1.73
東邦ガス共栄持株会	7,916	1.48

(注)持株比率は、自己株式(43,698株)を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株式分布



## ■ 取締役・監査役

代表取締役会長	安井香一
代表取締役社長	富成義郎
代表取締役	中村修治
代表取締役	丹羽慎治
取締役	林貴康
取締役	伊藤克彦
取締役	児玉光裕
取締役相談役	佐伯卓治
取締役(社外)	宮原耕哲
取締役(社外)	服部哲夫
常勤監査役	松島延明
常勤監査役	山崎拓
監査役(社外)	瀧田道代
監査役(社外)	古角保一
監査役(社外)	神山憲一

## ■ 執行役員 (\*は取締役を兼務)

*社長執行役員	富成義郎
*副社長執行役員	中村修治
*副社長執行役員	丹羽慎治
*専務執行役員	林貴康
専務執行役員	佐野冬彦
*常務執行役員	伊藤克彦
*常務執行役員	児玉光裕
常務執行役員	石原克典
常務執行役員	千田真一
執行役員	小菅祥平
執行役員	堀木幹夫
執行役員	藤原康洋
執行役員	増田信之
執行役員	平田直人
執行役員	加藤孝治
執行役員	鳥居明洋
執行役員	古山義洋
執行役員	山崎聡志
執行役員	藤井高司

# 株主メモ

## ■ 株主さまへのご案内

事業年度: 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会: 毎年6月

配当金受領株主確定日:

期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日

上場証券取引所: 東京証券取引所、名古屋証券取引所

公告方法: 電子公告

公告掲載アドレス

[http://www.tohogas.co.jp/ir\\_index/k/](http://www.tohogas.co.jp/ir_index/k/)

※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、中日新聞に掲載します。

株主名簿管理人および特別口座管理機関:

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先:

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1

☎ 0120-232-711 (通話料無料)

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

同郵送先:

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

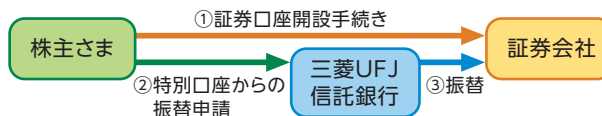
- 住所変更や配当金振込指定など各種お手続きは、口座開設をされているお取引先の証券会社等にお問い合わせください。
- お持ちの株式が特別口座で管理されている場合のお手続きは、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行でのお取り扱いとなります。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金を安全・確実にお受取りいただくために、口座振込の利用をお奨めします。

## ■ 「特別口座」に株式をお持ちではありませんか?

特別口座のままでは、株式のお取引ができません。

特別口座に株式をお持ちの株主さまは、この機会にお手続きをお願いします。お手続きなど詳細につきましては、左記の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。



※1 特別口座とは、平成21年1月の株券電子化移行時点で、証券会社の口座に当社株式をお預けになっていない株主さまのために、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した口座のことです。

※2 少額投資非課税口座(NISA口座)で株式をご所有される場合、特別口座に株式をお持ちのままでは、配当等について非課税の適用を受けることができません。

## ■ 単元未満株式をお持ちの株主さまへ

当社の株式は1単元が100株です。単元未満株式(1～99株)については市場で売買することはできませんが、口座管理機関を通じ、当社に対して買取請求(売却)、または買増請求(購入)をすることができます。

お手続きの方法等については、口座開設をされているお取引先の証券会社等\*にお問い合わせください。

\*特別口座で管理されている株式については、左記の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

## 単元株式数の変更および株式併合に関するお知らせ

平成29年10月1日を効力発生日として、当社普通株式の単元株式数を1,000株から100株に変更し、同時に5株を1株の割合で併合いたしました。

上記に伴い、東京証券取引所および名古屋証券取引所における当社株式の売買単位は1,000株から100株に変更されています。

なお、株主さまにおかれましては、特段のお手続きは必要ありません。